



2023年5月8日

各位

上場会社名 井村屋グループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大西 安樹  
(コード番号 2209 東証プライム・名証プレミア)  
問合せ先 取締役副社長ファイナンス室長 富永 治郎  
(TEL 050-1791-2014)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 43,000	百万円 1,650	百万円 1,750	百万円 1,150	円 銭 87.89
今回修正予想 (B)	44,685	1,992	2,284	1,611	123.15
増減額 (B-A)	1,685	342	534	461	
増減率 (%)	3.9	20.8	30.5	40.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	42,151	1,704	2,075	1,473	112.59

#### 2. 修正の理由

2023年3月期の連結業績につきましては、売上面では井村屋株式会社において冷菓カテゴリーや「肉まん・あんまん」などの点心・デリカカテゴリーの売上が伸長し、各カテゴリーで売上が増加しました。また、海外に向けた「カステラ」や「豆腐」商品の輸出が大きく売上を伸ばしました。井村屋フーズ株式会社においてもOEM受託商品の売上が増加しました。その結果、売上高が計画を上回る見込みとなりました。

利益面では、原材料価格、エネルギーコスト、物流費用が上昇する中、生産性向上活動を継続しコスト削減が図られました。また、円安の進行により、海外事業との取引における為替差益の発生や、3月に竣工した「あのつ FACTORY」での輸出促進に関する補助金収入の計上により利益が増加しました。これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ前回発表予想を上回り、各利益が過去最高の業績となる見通しであり、連結業績予想を修正いたします。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により該当予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以上